

第25回 *図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来*



図書館総合展 〈2023〉

出展説明会

「初出展あるいは久しぶりに出展ご検討の皆さまへ」 編

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

■本日の説明会

- 本日のすすめかた
- (始めての方には) 小展ご紹介 (おなじみの方にはこれまでのおさらい)
- 今年の開催形式と各開催パートの特性
- 出展各種目の特性
- 2つのキャンペーン
- 招待券と広報・告知
- スケジュール
- 質疑応答

■本日のすすめかた

- だいたい1時間を予定。
- 見逃し視聴の方用YouTube公開のため録画させていただきます。
- ご質問は、zoomのチャットか（できるだけ時間内に回答）
- 共有ドキュメント か（詳しく回答） <https://bit.ly/44bw3m2>
- 時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答を、説明会后、共有ドキュメント上におきます。
- お問合せへ（こっそりっぽい問い）
<https://www.libraryfair.jp/contact>
- 小展へのご要望も同様です。
- 挙手発言も受け付けます（ミュートを外してお声かけを）

■小展ご紹介、これまでのおさらい

- 小展は (2019年まで) 毎秋、パシフィコ横浜 (ホールD+アネックス) を会場に、**3日間の会期**、**のべ3万人の来場**、**300~400の出展**、**90の講演**で開催してきました。館種を越え、立場を越え、テーマを越えて集まる図書館イベントは他には多くなく、この種のコンベンションでは日本最大です。
- 2020年~2022年は、コンテンツ (展示・講演・ワークショップなど) をほぼ全面オンラインで開催。**会期は1カ月間** (後述:メルマガSNSのPRご利用は1年間)。
限定コンテンツもみられる登録ユーザーは、2023年4月時点で16,440となっています。
- オンライン化の経緯と収穫については、**CA1996**、**「社会教育」2021年11月号**、**「図書館雑誌」2023.4号**にご報告させていただきました。

■2023年の開催

1. 人脈と発想とモチベーションを高める**オンサイト（会場）開催**
2. 自由な組み立てと年間広報計画、遠く広く届く**オンライン開催**
3. より深い関係を創る**サテライト会場（出展者本拠地）開催**

- の3本立てです。
- ※出展種目によってご利用できる範囲が変わります。

(各開催パートの特性)

■会場開催(10月24・25日)

- **◇概要：**
約1200平方メートル（従前より狭いが実見ではかなり広い）。
会場内に200名イベント会場×2。来場見込み10,000人（目標）。
- **◇特長：**
出展者-参加者間の垣根が低いうえ、出展者間、来場者間の交流も盛ん。「会場で出会って、会期後の訪問を約束」というパターンが多々。「図書館界はスゴイ」を第3者に説明する場。
- **◇目下の課題：**
ブース枠数が30～40、フォーラム枠数が30。お申し込みはお早めに。

(各開催パートの特性)

■オンライン開催(10月26日~11月15日)

- **◇概要：**
「各出展団体がオンラインイベントや展示等を実施し、運営委がそれを広報・告知するしくみ」です。各出展団体は団体ごと、イベントごとのwebページ(自身で編集)をもち、それと各種インデックスで〈会場〉が構成されます。。
- **◇特長：**
会場開催では来場誘導できていなかった〈学校司書・教員〉〈ワンパーソン・ライブラリー〉〈まだ計画化はされていない(出張するほどではない)企画課・管理者・議員等〉〈海外〉が来場します。アーカイブ公開で視聴者が大きく増えます。
- **◇目下の課題：**
対面で期待できるほどのリードをとる方法が発見されていません〈各出展団体とも〉。

(各開催パートの特性)

■サテライト会場(全会期、とくに会場開催前後日)

- **◇概要：**
本展各種広報物に「会期中の来訪・見学を歓迎する施設・場」として掲載し、またメルマガ・SNSを通じて情報拡散します。また会場で各種イベントや展示（自団体のもの、他団体や運営委からの受入れの両パターン）を行います。。
- **◇特長：**
より意識の高い来場者が訪れ、深い関係ができやすい。近隣のサテライト会場と組んで「来訪コース」ができている。会場には展示できない現物、会場に配置できない当人・上役等も来場者に紹介できる。
- **◇目下の課題：**
集中的な来場が期待できません。

(種目の特性)

◆ブース(会場)

- ◆概要：

いわゆるパネル・ブースです。会場面積の制約からA、Bが過半。

- ◆特長：

「今年、初対面のひと、久しぶりに会うひとは全員“嬉しい人”にみえる」／各種会場内ブースツアーの寄港地になります。／会場が程よい広さなので各ブース“スルー”される心配はありません。

- ◆目下の課題：

枠数が30～40。お申し込みはお早めに。（従前に比して）ブースの高さや造作に若干の制約があります。

(種目の特性)

◆ フォーラム(会場)

- ◆ **概要：**

展示会場内に200名+α収容の2会場、展示会場までの通路ぞいに100名程度の3会場。各枠90分。10:30～、13:00～、15:30～

- ◆ **特長：**

会場に有線回線がありますのでオンライン配信やアーカイブ公開用意にご利用できます。フォーラム～自社ブース誘導で効果的な顧客囲い込みができる。

- ◆ **目下の課題：**

計30枠のみ。…コロナ後の講演イベント形式がいまだ流動的。

(種目の特性)

第25回 図書館とともにすすめるまち・教育・情報の未来



図書館総合展 (2023)

◆ポスターセッション／ミニブース／1day

- ◆概要：

(小規模) 非営利団体・個人向けの出展プランです。目的や予算毎にプランを選べます。

- ◆特長：

企業や機関と同じ土俵で“同じ字の大きさ”で勝負できます。出展を通じて、他館種やレイヤーの異なる図書館人とコネクションをつくれるのが最大の利点です。

- ◆目下の課題：

持てるページの数（オンライン）など、利用できるサービスに制約があります。

(種目の特性)

◆ブース(オンライン)

- **◇概要：**
1出展団体紹介ページ+イベント情報告知掲載ページ（発行数無制限）がセットの種目です。企業出展と非営利出展（割引）とで出展料が異なります。
- **◇特長：**
ブースページ（団体紹介ページ）は自社・自団体・ご自身のPRページとなり、webサイト内の各インデックスページの検索対象になります。もちろんページでは外部サイトへのリンクも可能です。ページの作成・編集は原則として出展者自身。
- **◇目下の課題：**

(種目の特性)

◆ イベント(オンライン)

- ◆ **概要：**

実施するのは各出展団体です。昨年の実施数320。webサイト上の各種インデックス、カレンダーで告知します。「オンライン出展(企業・非営利割)」では発行数無制限、ポスターセッションでは発行数1としております。

- ◆ **特長：**

本展が続く限りパーマネントリンクなのでアーカイブ公開の場としても便利です。ご自身でYouTubeチャンネル、Zoomアカウントをもてない団体・個人等には無償提供しています。

- ◆ **目下の課題：**

■開催までのスケジュール

- 6月22日（木）：パシフィコ会場見学&相談会
- 6月17日（土）：総合展フォーラムin都留 開催
- 6月30日（金）：会場出展の申込み受付〆切 ※オンラインのみの出展は随時受け付けます。
- 7月上旬：Webサイトを2023年出展に切替
- 8月頭～末：招待券（開催案内）編集
- 9月下旬 招待券全国発送：フォーラム等受付もここから本格開始。
- 10月23日（月）：パシフィコ横浜_搬入・設営
- 10月24-25日（火・水）：会場開催（2日間）
- 10月26日-11月15日：オンライン開催（21日間）
- 11月16日～：アーカイブ公開+期間外PR
- ☆メールマガジン・SNS・webサイトは1年間ご利用、編集していただけます。

■招待券(開催案内)と広報

- 今年のはがきサイズ(予定)です。
- 8月第1周～8月25日頃まで編集、9月第3週全国発送です。
- 発行部数 20万部
- 図書館周縁、図書館外へのPR、問いかけを重点課題においています。

■ 質疑応答など

- 個別の相談会も承っております。
- 質疑記録をこちらに残します（順次改訂）
<https://bit.ly/3l1TLXs>
- この説明会の動画はこちらから
<https://www.youtube.com/channel/UCvKAycXbwtCFLrsdsZe89nA>
-

みなさまのご出展をお待ちしております。